

科目コード	ナンバリング	単位数	学期	授業区分	科目区分	履修区分	配当学年
440019	X-31-B-2-440019	2	後期	【1・2年次生】国際学部国際文化学科	×	×	×
授業科目				【3年次生以上】国際学部国際文化学科	×	×	×
担当教員				【3年次生以上】国際学部国際文化学科英語集中コース	×	×	×
流通論／流通と物流	佐々木 桐子			【1－3年次生】経営情報学部経営学科	専門	選択	2年
				【1－3年次生】経営情報学部情報システム学科	×	×	×
				【4年次生】情報文化学部情報システム学科経営コース	専門	必修	2年
		【4年次生】情報文化学部情報システム学科情報コース	専門	選択	2年		

授業目的

生産から消費までをつなぐ「流通」について、構造や業態について体系的に学習します。また、流通およびそれを取り巻くさまざまな問題について、データを用いることで理解を深めていきます。

【関連するディプロマポリシー】

- ・健全な社会生活を営むための常識持ち、他者と協力して問題解決にあたることができること。
- ・情報や情報システムの利活用方法を修得し、仕事や生活に活用できること。

各回の授業内容

<p><b>第1回</b> 【授】 1. 流通とは</p> <p>3つの流れ、流通と物流、流通の役割、流通構造、流通チャネル 【前・後】【必要な時間：3時間】 講義ノート、チェックノートを活用しながら、主に重要語句の確認をおこなう。</p> <p><b>第2回</b> 【授】 2. 流通構造とその変化</p> <p>小売構造とその変化、卸売構造とその変化、小売構造と卸売構造の比較 (小テスト①) 【前・後】【必要な時間：3時間】 講義ノートを活用しながら主に重要語句の確認をおこなう。</p> <p><b>第3回</b> 【授】 3. 流通業態とその変化</p> <p>業種と業態、新しい小売業態の誕生、流通業の変遷 (小テスト②) 【前・後】【必要な時間：3時間】 講義ノートを活用しながら主に重要語句の確認をおこなう。</p> <p><b>第4回</b> 【授】 4. 流通における分化と統合</p> <p>水平的分化、垂直的分化、水平的統合、垂直的統合 (小テスト③) 【前・後】【必要な時間：3時間】 講義ノートを活用しながら主に重要語句の確認をおこなう。</p> <p><b>第5回</b> 【授】 5. 日本の自動車産業の構造</p> <p>産業構造とその変化、構造変化と災害 (小テスト④) 【前・後】【必要な時間：3時間】 講義ノートを活用しながら主に重要語句の確認をおこなう。</p> <p><b>第6回</b> 【授】 6. 震災とロジスティクス①</p> <p>事例1：リケン柏崎工場 (小テスト⑤) 【前・後】【必要な時間：3時間】 リケン柏崎工場(新潟中越沖地震)について説明できるようにする。</p> <p><b>第7回</b> 【授】 7. 震災とロジスティクス②</p> <p>事例2：ルネサス那珂工場、事例1と事例2から見えてくるもの (小テスト⑥) 【前・後】【必要な時間：3時間】 ルネサス那珂工場(東日本大震災)について説明できるようにする。</p> <p><b>第8回</b> 【授】 8. 前半(第1回～第7回)のふりかえり 【前・後】【必要な時間：3時間】 講義ノートを活用しながら、授業前半の流れを理解する。</p>	<p><b>第9回</b> 【授】 9. 物流とロジスティクス</p> <p>物流、ロジスティクス、データで見る物流・ロジスティクスの変遷 (小テスト⑦) 【前・後】【必要な時間：3時間】 過去の推移のデータから傾向を説明できるようにする。</p> <p><b>第10回</b> 【授】 10. 需要予測①</p> <p>変動のパターン、予測方法、例題 (小テスト⑧) 【前・後】【必要な時間：3時間】 需要予測ができるようにする。</p> <p><b>第11回</b> 【授】 11. 需要予測②</p> <p>計算練習、予測の評価 (小テスト⑨) 【前・後】【必要な時間：3時間】 予測の評価ができるようにする。</p> <p><b>第12回</b> 【授】 12. 在庫管理①</p> <p>在庫を持つ動機、在庫管理の用語、経済発注量 (小テスト⑩) 【前・後】【必要な時間：3時間】 在庫管理の用語、経済発注量を理解する。</p> <p><b>第13回</b> 【授】 13. 在庫管理②</p> <p>定量発注法、定期発注法 (小テスト⑪) 【前・後】【必要な時間：3時間】 定量発注法、定期発注法を理解する。</p> <p><b>第14回</b> 【授】 14. 後半(第9回～第13回)のふりかえり 【前・後】【必要な時間：3時間】 講義ノートを活用しながら、授業後半の流れを理解する。</p> <p><b>第15回</b> 【授】 15. 総括 【前・後】【必要な時間：8時間】 講義ノートを活用しながら、授業全体の流れを理解する。</p> <p><b>第16回</b> 【授】 16. 定期試験 【前・後】【必要な時間：8時間】 定期試験対策</p>
--	--

成績評価方法

<小テストのフィードバックについて>

毎回の小テストは、学生ごとに「チェックシート」という小冊子にまとめられ、毎回の授業後に回答を確認をし、次の授業にて返却・解説をおこないます。全体的な傾向や優秀な回答の紹介をもおこないます。

教科書・参考書

教科書：『流通論 講義ノート』（初回の授業で配付）を使用します。

受講に当たっての留意事項

電卓を用意してください。

実務経験のある教員による授業科目有無	実務経験と授業科目との関連性	アクティブラーニング（ディスカッション、グループワーク、発表等）の実施
×		×

学習到達目標

- ・流通構造とその変化に関する基本的な知識を習得し、的確に表現することができる。  
(小テスト：10%、定期試験：10%)
- ・流通業態とその変化に関する基本的な知識を習得し、的確に表現することができる。  
(小テスト：10%、定期試験：10%)
- ・物流やロジスティクスに関する基本的な知識を習得し、取り巻く環境や問題に関して説明することができる。  
(小テスト：10%、定期試験：10%)
- ・日本の自動車産業の構造や震災時の事例に関して説明することができる。  
(小テスト：5%、定期試験：15%)
- ・生産から消費に至るまでの様々な予測・管理手法を習得し、意思決定に有用な情報を分析することができる。  
(小テスト：5%、定期試験：15%)

JABEE

【授】：授業内容【前・後】：事前・事後学習